岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川　瀬野川水系　瀬野川支川１７　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	№1(畑賀川)	調査位置	広島県広島市安芸区中野三丁目外	北緯	34° 23’ 27.6367″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 7月20日～ 令和3年 7月21日	東経	132° 32’ 05.9551″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 113.30m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：YBM-05型 / エンジン：ヤンマーディゼルNFD-10 / ポンプ：GP-5

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
1	112.15	1.15		シルト質砂	茶～灰茶							12[12](100)	・河成堆積物 ・細粒分を微量～少量混入 ・砂は角ばった細～中砂主体			50以上	1.15	50	180						S/MC	5	180	0	W0	0
2	112.10	1.20		風化花崗岩	灰	w2	h1	B	Ⅳ	b	CL	15[48](100)	・角礫状～長柱状コアとなる ・ハンマーで強くたたくと岩片状に砕ける ・割れ目は水平～10°の割れ目が1～15cm間隔に入る			50以上	1.33 2.00	100 50	70				7/20	86/ケーシング	HW/DI					
3	110.30	3.00		花崗岩					Ⅲ		CM	43[47](100)	・GL-3.0～3.35、4.35～5.20mは水平～10°の割れ目が15～30cm間隔で発達しており、岩芯は硬質である			50以上	2.07 3.00	70 貫入不能											
4	109.95	3.35				w3		C	Ⅳ		CL	31[63](100)																			
5	108.95	4.35				w2		B	Ⅲ		CM	19[19](100)	・GL-5.2m以深は、ハンマーでたたくと角礫～岩片状に容易に割れる ・割れ目は、水平～10°のものが1～2cm間隔で密に発達する																	
6	108.10	5.20			灰茶	w3		C	Ⅳ	c	CL												7/21								
7	107.30	6.00																													
8																															
9																															
10																															
11																															